



photograph フォト・トピックス



別府中学校PTAに 日本PTA全国協議会表彰



別府中学校PTAが令和3年度日本PTA全国協議会年次表彰を受賞しました。

今回の受賞は、同PTAが校区内のこども園・小学校と「一園二校連絡協

議会」をつくり、連携したPTA活動を実施しているほか、同窓会・子ども会・老人クラブ・公民館・伝統芸能保存会等、地域や団体との連携を積極的に行っていることなどが認められたものです。

PTA会長の中村登志子さんは「この賞は長年にわたり行ってきた活動が評価されたものであり、これからも先輩方から引き継いだ活動を保護者一丸となって取り組みたい」と話しました。



医療法人厚生会が市へ寄附金 を贈呈



1月11日、医療法人厚生会から寄附金の贈呈があり、市役所で贈呈式が行われました。

今回の寄附金は、同会が発行した「かぎんSDGs推進医療機関債」の一部で、医療機関債発行企業が指定する団体などに対して鹿児島銀行を通して寄附を行い、地域企業と鹿児島銀行が一体となって地域の課題解決を図り、地域発展および持続可能な地域の社会づくりに貢献することを目的とするもので、市教育委員会へ寄附されました。

贈呈式で同会の小原壮一理事長は「非常に厳しい時代となっているが、地域の皆さまのために今後もベストを尽くしていきたい」と話しました。



尻無川の自然環境を守る会に 河川愛護運動県知事表彰



尻無川の自然環境を守る会(木原公民館)が令和3年度河川愛護運動優良団体県知事表彰を受賞し、12月17日に南薩地域振興局建設総務課長から表彰状が授与されました。

同会では、地域を流れる尻無川の自然環境を守るために、地域住民と流域事業関係者が一体となり、平成12年から21年間にわたり尻無川流域の草払いやEM菌の投入などの環境美化活動に取り組んできました。

同会代表の大工園正弘さんは「住民の皆さんと一致団結して活動をやってくることができ、感謝している。これからも若い方に引き継いでいきたい」と話しました。



田中秀輝教諭に 鹿児島県優秀教職員表彰



別府小学校の田中秀輝教諭が令和3年度鹿児島県優秀教職員表彰において若手教職員等奨励賞として表彰されました。

この表彰は、学校教育における学習指導や生徒指導、進路指導、体育・保健・給食指導などの各分野において、顕著な実績のある教職員に対してその功績を表彰するもので、今回の表彰は、田中教諭がWeb問題の活用や家庭学習の充実により県の学習定着度調査において県平均通過率を大きく上回る結果を残したことや、南薩地区教育論文で特選を受賞した実績などが認められたものです。

田中教諭は「多くの方々に認められたことが嬉しい。これからも期待に応えられるよう、自分を高めていきたい」と話しました。

コミュニティ助成事業

宝くじの助成金で福祉作業所利用者の福祉車両を整備

一般財団法人自治総合センターが、全国自治宝くじの社会貢献広報事業として行っているコミュニティ助成事業は、宝くじの受託収入を財源に地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するものです。

本年度、本市では地域づくり助成事業として本市が助成を受け、枕崎福祉作業所利用者の送迎用の福祉車両を購入しました。

